令和８年度 第３回 関東地方整備局事業評価監視委員会
審議結果

１．日　　時　　令和８年１０月２９日(木)　１４：００～１６：００

２．場　　所　　さいたま新都心合同庁舎２号館14階「災害対策本部室」

３．開催方式　　対面・Web 会議併用

４．出 席 者

[委員長]

久保田　尚　　（埼玉大学名誉教授・日本大学客員教授）

[委　員]

朝日	ちさと	（東京都立大学都市環境学部都市政策科学科教授）
後藤	玲子	（茨城大学人文社会科学部法律経済学科教授）
清水	繋	（東京商工会議所地域振興部長）
茶木	環	（作家・エッセイスト）
堤	美智	（健康科学大学健康科学部人間コミュニケーション学科准教授）
二村	真理子	（東京女子大学現代教養学部経済経営学科教授）
横山	勝英	（東京都立大学都市環境学部都市基盤環境学科教授）
若井	明彦	（群馬大学大学院理工学府物質・環境部門教授）

（敬称略、五十音順）

[特別委員]

行武　憲史　　（東日本高速道路株式会社事業評価監視委員会委員）

[関東地方整備局]

局長 西澤、副局長 中川、副局長 笹原、企画部長 清水、建政部長 木村、河川部長 室永、道路部長 馬渡、港湾空港部長 有本、環境調整官 辻

[東日本高速道路株式会社]

関東支社長 金田、関東支社建設事業部長 川口

５．審議結果

１）再評価

・対応方針（原案）の審議（全６件）

・事務局が説明した再評価対象事業６件は、対応方針（原案）の通り了承された。

＜評価対象事業＞

事業区分	事業名	事業主体	対応方針（原案）	審議結果	委員からの主な意見
道路	東関東自動車道水戸線（潮来～鉾田）	関東地方整備局	継続	了承	・特になし。
道路	一般国道 246 号　厚木秦野道路	関東地方整備局	継続	了承	・事前調査の充実及び設計精度の向上により、事業費の精査に努めていただきたい。 ・埋蔵文化財調査について、人材不足等により今後事業遅延のリスクがあるため、関係者と調整し事業を進めること。
道路	一般国道 246 号　厚木秦野道路 （伊勢原西～秦野中井）	関東地方整備局	継続	了承	
港湾	川崎港東扇島～水江町地区臨港道路整備事業	関東地方整備局	継続	了承	・特になし。
公園	国営常陸海浜公園	関東地方整備局	継続	了承	・特になし。
砂防	浅間山直轄火山砂防事業	関東地方整備局	継続	了承	・特になし。

６．報告

以下事業について、河川整備計画フォローアップ委員会の審議結果報告があった。

事業区分	再評価／事後評価	事業名
河川	再評価	常陸利根川直轄河川改修事業
河川	再評価	富士川総合水系環境整備事業